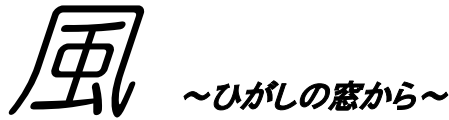


パートナーシップ通信
11年次-10号



地域教育コーディネーター
高橋 直子
連絡先 080-2094-9712
E-メール: higashiaoyama.es.partner@docomo.ne.jp

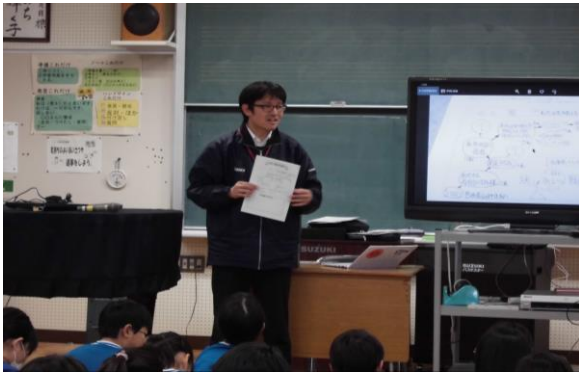
平成31年 今年もよろしくお願いたします！

1月8日朝、子どもたちは大きな荷物を持って登校しました。通学路では、久しぶりに会うセーフティスタッフの方々が、嬉しそうな笑顔で子どもたちを迎えてくださいました。今年もここから新しい1年が始まります。

昨年は災害の多い1年でした。今年がどうか穏やかな1年となりますように。今年もどうぞよろしくお願いたします。



6年生 キャリア教育 6年生は将来の自分について学習しています。
3人の先生方をお迎えしました。



新潟情報国際大学 職員 山口 潤 さん

大学の教室には40台のPCが設置してあり、10教室、合計400台。授業がスムーズに進められるように管理を行っています。

みんなは“人生ゲーム”で遊んだことはありますか。私の人生とは少し違うように思います。“**1つずつしか進まないこと**”“**戻ることはないこと**”“**お金持ちになることがゴールではないこと**” それぞれが持つ価値“感”のてんびんを大事にしてください。

新潟大学病院 呼吸循環外科 小池 輝元 さん

医師になるには、勉強をすることが大事。でも、それだけではなく、日々の技術を磨くことも大事なことです。**外科医は技術で病気を治す仕事**です。手術の基本の第1歩である“糸結び”を今も日々繰り返してトレーニングしています。

糸結びを教えていただきました。



新潟脳外科病院調理室 内山 悦子 さん

およそ200人の入院患者さんのお食事、3食365日をスタッフと分担して作っています。常食・さざみ食、ソフト食と、患者さんの回復に合わせた食事を作っています。**安心でおいしい食事で、患者さんの元気を応援しています。**

私も食べるのが大好きなんですよ。

患者さんのために工夫された食器を見せていただきました。



お世話になった方をお招きし、新米を味わいました。

収穫感謝祭を行いました。



5年生は春から米づくりに取り組みました。5月の田起こしには、多くのボランティアの方に協力をいただき、地域の渡部さんのご指導をいただきながら稲の観察を行いました。

夏の猛暑、スズメの大集団・・・今年の米づくりは、予想しない出来事がたくさん起こりました。稲の様子を、地域の方々も心配して見守ってくださいました。

秋には稲刈りを行いました。やはり例年より重みはないかな・・・。しかし青空のもと、ご指導いただきながら、カマでザクザクと稲を刈りました。



ボランティアさんを“おもてなし”

5年生は分担して準備をします。ご飯は鍋で炊きました。家庭科室の外まで、ご飯の炊ける良い香りが広がっていました。そのご飯で作ったおにぎりも、煮干しから出汁を取って作ったお味噌汁も、参加いただいた方々には大好評でした。

また、米づくりに関してのクイズ大会など、クラスによってさまざまな感謝祭となりました。

美味しくいただきました。

「ごちそうさまでした！」



地域の学校パートナーシップ事業 ひがしの学び

ひがしあおやま茶話会

～ことしのことやら らいねんのことやら～



今年度もあと
3ヶ月！
あっという間でした。

下記の通り茶話会を行います。お気軽にお話にきませんか？

日時 ① 1月22日10時より ② 1月30日13時より

申し込みは、12月20日発行お知らせ、または、表面上部の用紙、メールでも受け付けいたします。
なお、ご参加の方はハサミを必ずご持参ください(お楽しみ企画として、カラーージュの作製を行います)